

読

Yomiuri
Nippon
Symphony
Orchestra

響

イタリア

メンデルスゾーン

疾走するリズム、華やかなメロディ
華麗なる《イタリア》

ベートーヴェン

皇帝

闊達なタッチ、洗練された響き
格調あふれる美の世界



ベルリン・フィルを指揮し、ウィーン国立歌劇場や
メトロポリタン歌劇場などで活躍するドイツの名匠

指揮=セバスティアン・ヴァイグレ (常任指揮者)
Conductor= SEBASTIAN WEIGLE (Principal Conductor)

《休日の午後に聴く、ドイツ音楽名曲選》

シューマン：歌劇「ゲノフェーファ」序曲

SCHUMANN: "Genoveva" Overture

ベートーヴェン：ピアノ協奏曲第5番 変ホ長調 作品73 「皇帝」

BEETHOVEN: Piano Concerto No. 5 in E flat major, op. 73 "Emperor"

メンデルスゾーン：交響曲第4番 イ長調 作品90 「イタリア」

MENDELSSOHN: Symphony No. 4 in A major, op. 90 "Italian"

読売日本交響楽団 第289回土曜マチネーシリーズ
Saturday Matinée Series No. 289

読売日本交響楽団 第289回日曜マチネーシリーズ
Sunday Matinée Series No. 289

2026年 7月25日 (土)
Saturday, 25 July 2026

2026年 7月26日 (日)
Sunday, 26 July 2026

飽くなき探求心と音楽への深い愛を持ち
国際的に活躍する気鋭ピアニスト

ピアノ=阪田知樹

Piano= TOMOKI SAKATA

各14時開演 東京芸術劇場 コンサートホール
14:00 Tokyo Metropolitan Theatre Concert Hall

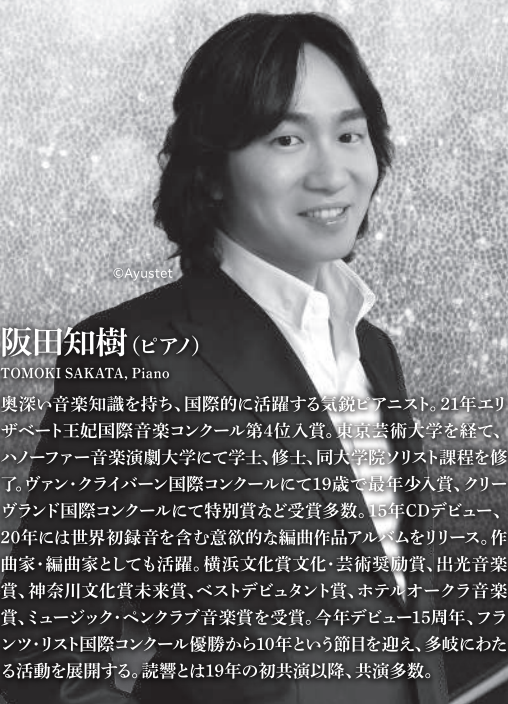
SY8,800 AY6,600
BY5,500 CY5,000

お申し込み・お問い合わせ
読響チケットセンター 0570-00-4390 (10時~18時・年中無休) <https://yomikyo.or.jp/>

◎ 学生の方は、開演15分前に残席がある場合、¥2,000で入場できます(要学生証/25歳以下)。ただし席を選ぶことはできません。開演1時間前から受付で整理券を配布します。■都合により曲目、出演者等が一部変更される場合もございます。■ご購入いただいたチケットは、キャンセル・払い戻しはできません。あらかじめご了承ください。■未就学児のご入場は、固くお断りいたします。

主催：読売新聞社、日本テレビ放送網、読売テレビ、読売日本交響楽団 共催：東京芸術劇場(公益財団法人東京都歴史文化財団)
助成：文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術等総合支援事業(公演創造活動)) | 独立行政法人日本芸術文化振興会

優雅な情景が目に浮かぶ！ ヴァイグレと巡るドイツ音楽物語



坂田知樹 (ピアノ)

TOMOKI SAKATA, Piano

奥深い音楽知識を持ち、国際的に活躍する気鋭ピアニスト。21年エリザベート王妃国際音楽コンクール第4位入賞。東京芸術大学を経て、ハノーファー音楽演劇大学にて学士、修士、同大学院ソリスト課程を修了。ヴァン・クライバーン国際コンクールにて19歳で最年少入賞、クリュヴランド国際コンクールにて特別賞など受賞多数。15年CDデビュー、20年には世界初録音を含む意欲的な編曲作品アルバムをリリース。作曲家・編曲家としても活躍。横浜文化賞文化・芸術奨励賞、出光音楽賞、神奈川文化賞未来賞、ベストデビュタント賞、ホテルオークラ音楽賞、ミュージック・ベンクラブ音楽賞を受賞。今年デビュー15周年、フランク・リスト国際コンクール優勝から10年という節目を迎え、多岐にわたる活動を展開する。読響とは19年の初共演以降、共演多数。



セバスティアン・ヴァイグレ (常任指揮者)

SEBASTIAN WEIGLE, Conductor

2019年4月から読響第10代常任指揮者を務めるドイツの名匠。1961年ベルリン生まれ。82年にベルリン国立歌劇場管の首席ホルン奏者となった後、巨匠バレンボイムの勧めで指揮者へ転身。2003年には雑誌「オーバングェルト」の年間最優秀指揮者を受賞。04年から09年までリセウ大劇場の音楽総監督を、08年から23年夏までフランクフルト歌劇場の音楽総監督を務め、その手腕が高く評価された。バイロイト音楽祭、ザルツブルク音楽祭、ウィーン国立歌劇場、メトロポリタン歌劇場、ベルリン国立歌劇場、バイエルン国立歌劇場、ドレスデン国立歌劇場、英国ロイヤル・オペラ、ベルリン・フィル、バイエルン放送響、ウィーン響、ベルリン放送響などで活躍。24年には読響の欧州ツアーを成功に導いた。

夏真っ盛りの7月下旬に開催する「第289回土曜・日曜マチネーシリーズ」では、暑さを忘れるような演奏をお届けします。指揮台に上がるのは、常任指揮者ヴァイグレ。読響との連携に拍車がかかる彼の音楽づくりはますます目が離せません。

そんなヴァイグレが今回用意したのは、シューマン、ベートーヴェン、メンデルスゾーンらドイツを代表する作曲家の作品からなるプログラム。同じくドイツを代表する名匠ヴァイグレは、確かな手腕を発揮し本場の音を聴かせてくれるでしょう。2時間限りの異国への旅をお楽しみください。

まずはシューマンの歌劇「ゲノフェーファ」序曲が皆様をお迎えます。冒頭のもの々しい不協和音から一転、聴こえてくるのは貴族のお城を思わせるファンファーレとダンスの旋律。まるで盛大な祭典を思わせる音楽は、充実したひと時の幕開けにピッタリです。

続くベートーヴェンのピアノ協奏曲第5番「皇帝」でソロを務めるのは、繊細な音色で語る知性派ピアニスト坂田知樹。リスト国際

コンクール、エリザベート王妃国際音楽コンクールをはじめ、その受賞歴は枚挙にいとまがありません。坂田はこの傑作協奏曲を力強く演奏し、西洋の美しい街並みへと我々を案内するでしょう。

少しの休息の後、いよいよメンデルスゾーンの交響曲第4番「イタリア」の世界が聴こえてきます。透明感溢れる景色や、人々が営む優雅な文化。イタリア旅行に訪れたメンデルスゾーンが、同地の豊かな風景を描いた交響曲です。第1楽章では太陽のように明るい主題が跳ね、軽快な音楽に心躍ります。ロマンティックな音色で満たされた第2、3楽章では、その流れに身を委ねてみてください。きっと心地の良い陶酔感に包まれるでしょう。第4楽章で躍動するのは、イタリアの民俗舞曲サルタレッロの旋律。情熱的なリズムに乗って、興奮のフィナーレへと向かっていきます。

夏の休日午後、耳で楽しむ音楽旅行。心ゆくまで堪能ください。

読売日本交響楽団 第289回 土曜マチネーシリーズ

2026年 **7月25日** (土) 14時開演
S ¥8,800 / A ¥6,600 / B ¥5,500 / C ¥5,000

読売日本交響楽団 第289回 日曜マチネーシリーズ

2026年 **7月26日** (日) 14時開演
S ¥8,800 / A ¥6,600 / B ¥5,500 / C ¥5,000

東京芸術劇場 コンサートホール (池袋) 東京都豊島区西池袋1-8-1 Tel. 03-5391-2111
●JR・西武池袋線・東武東上線・東京メトロ「池袋」駅西口より徒歩2分 (*駅地下通路2b出口と直結しています)

■学生の方は、開演15分前に残席がある場合、¥2,000で入場できます (要学生証/25歳以下)。ただし席を選ぶことはできません。開演1時間前から受付で整理券を配布します。■読響カード 東京芸術劇場には一時託児サービスがあります (公演1週間前までに予約)。株式会社明日香0120-165-115 (予約受付: 平日9時-17時) ■都合により曲目、出演者等が一部変更される場合がございます。■ご購入いただいたチケットは、公演が中止になった場合以外でのキャンセル・払い戻しはできません。あらかじめご了承ください。■未就学児のご入場は、固くお断りいたします。

読響チケットセンター 0570-00-4390

*10時-18時・年中無休

読響チケットWEB <https://yomikyo.pia.jp/>

*座席選択可/チケット郵送料無料



プレイガイド

チケットぴあ <https://t.pia.jp/>

東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296